

## NDE シンポジウム 2016

### —構造健全性と非破壊評価—

開催日時：平成 28 年 11 月 18 日（金） 13：00～17：00

開催場所：東京大学 山上会館 2階 大会議室（東京都文京区本郷 7-3-1）

主 催：一般財団法人 発電設備技術検査協会

参加費：無 料

#### [開催趣旨]

発電設備の安全と信頼を長期間維持し安定的に運転していくためには、溶接継手部を含めた構造物の健全性確保が必要不可欠であり、構造健全性を評価する分野と、きずの有無、材質変化や状態の変化を非破壊評価(NDE)する分野の研究者・技術者が緊密に連携し、構造健全性の維持に貢献することがより一層重要となります。このような経年変化に対する取り組みは電力業界だけでなく、全産業共通の重要なテーマであり業界を問わず構造健全性評価と NDE の両分野の関係者が一堂に会して、研究開発や実機適用事例に係る現状と課題を共通に認識し、今後の研究開発の課題や方向性を議論することは、各業界における設備の信頼性・安全性の維持・向上に大きく貢献することが期待されます。

このような趣旨に基づき、NDE シンポジウム 2016 を企画しました。構造健全性評価と NDE の両分野の専門家同士の業界を超えた意見交換を通じて、構造物の信頼性・安全性の更なる向上を図る手掛かりとしていきたいと考えます。

#### [プログラム]

開会の挨拶（一般財団法人 発電設備技術検査協会 理事長 藤富正晴） 13:00～13:10

#### 1) 基調講演・・ 13：10～14：10

○「プロセスメカニクスから非破壊評価、そして保全の高度化への展望」

大阪大学 大学院 工学研究科 マテリアル生産科学専攻 望月 正人

#### 2) 招待講演・・ 14：10～15：00

○「軽水炉の保全研究への取り組みと非破壊検査への期待」

電力中央研究所 軽水炉保全特別研究チーム チームリーダー 太田 丈児

—コーヒーブレイク（15:00～15:15）—

#### 3) 講演・・ 15：15～16：55

○「原子力発電所の 40 年超え運転に向けた特別点検について -非破壊検査技術の紹介-」

三菱重工業（株） 鶴田 孝義

○「超音波探傷試験技術者の探傷技量に及ぼす教育・訓練の有効性に関する検討」

発電設備技術検査協会 平澤 泰治

○「火力発電ボイラを対象とした超音波探傷技術」

(株) IHI 畠中 宏明

○「改良 9Cr-1Mo 鋼溶接継手のクリープ強度に及ぼす PWHT 条件の影響」 発電設備技術検査協会 西川 聡

閉会の挨拶（一般財団法人 発電設備技術検査協会 NDE センター所長 古川 敬） 16:55～17:00

#### [情報交換会]・・ 17：15～19：15

開催場所：東京大学 山上会館 1階 談話ホール

会 費：2,000 円

## ◆定員：100名

(会場の都合上、定員になり次第締め切らせていただきます。)

## ◆申込締切：平成28年11月10日(木)

## ◆お申込／お問合せ先

参加申込フォームより必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。

### 参加申込フォーム

〒230-0044 横浜市鶴見区弁天町14-1

(一財) 発電設備技術検査協会 溶接・非破壊検査技術センター 管理グループ (水野, 花田)

E-mail: ndecenter@japeic.or.jp TEL: 045-511-2751, FAX: 045-511-2750,

- ・申込の受付確認をE-mailで配信いたします。配信されない場合は、上記問合せ先までご連絡下さい。
- ・情報交換会出席の場合、会費2,000円は会場にて申し受け、領収書を発行させていただきます。

## ◆会場ご案内

会場：東京大学 山上会館

(TEL: 03-3818-3008 会場マップURL: [http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_00\\_02\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html))

最寄り駅(地下鉄)：

- ・丸の内線  
本郷三丁目駅 (徒歩8分)
- ・大江戸線  
本郷三丁目駅 (徒歩6分)
- ・千代田線  
湯島駅/根津駅 (徒歩8分)
- ・南北線  
東大前駅 (徒歩10分)
- ・三田線  
春日駅 (徒歩10分)

